

# 学校図書館支援センターだより



新居浜市教育委員会学校教育課  
新居浜市一宮町一丁目5番1号  
TEL (0897)65-1301

## 新居浜市「子どもの読書アンケート調査」結果の報告と考察

6月に市内の小学2年生と5年生の児童、中学2年生の生徒に実施しました。この調査は、市内小中学校の該当学年の1クラスを抽出で行い、今年度で7年目となる継続調査です。対象となりました学級の児童・生徒の皆さん・先生方、アンケートへのご協力、ありがとうございました。

今年度は、第2次新居浜市子ども読書活動推進計画（令和3年度～令和7年度）の初年度となっています。

### 1 不読率（1か月間の読書冊数が0冊の割合）0%を目指します ～1か月間の読書冊数が0冊の子どもの割合～

(単位 %)

学年	年度	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	達成目標
小学2年生		3.8	2.0	2.2	2.6	1.0	0
小学5年生		3.6	7.2	1.2	1.8	1.9	0
中学2年生		3.7	2.7	6.9	6.0	4.0	0

参考：平成30年度県全体 小学校低学年 4.9%、上学年 1.7%、中学生 6.7%

小学2年生は16校中13校、5年生は11校、中学2年生では、11校中6校が目標に達しています。

小学2年生が減り、県全体と比較しても好結果が出ています。

中学校でも、減少しています。さらに「1冊からの読書活動」を継続していきます。

### 2 子どもの読書量を増やします ～1か月あたりの平均読書冊数の割合～

(単位 冊)

学年	年度	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	達成目標
小学2年生		19.3	20.6	23.8	17.7	18.2	21
小学5年生		10.3	7.9	10.3	11.6	10.3	13
中学2年生		3.6	4.3	3.0	4.6	3.7	7

参考：平成30年度県全体 小学校低学年 9.5冊、上学年 12.8冊、中学生 4.6冊

小学2年生の達成目標は、比較的高い数値で経緯しているため、今年度16%から21%に引き上げました。県全体と比較しても、よく本を読んでいることが分かります。

5年生・中学2年生は、県全体より低い数値となっています。学校での時間確保には限界があるため、家読の啓発をしていきます。

### 3 学校の授業時間以外に、月曜日～金曜日の1日当たりの読書時間を増やします ～1日10分以上読書をする子どもの割合～ (全国学力・学習状況調査質問紙より)

(単位 %)

学年	年度	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	達成目標
小学6年生		62.0	61.3	68.4	未実施	60.7	66
中学3年生		56.9	59.9	58.0	未実施	59.8	62

6年生では、今までで一番低い数値となっています。中学3年生は、令和元年より多くなっています。朝の読書活動、隙間読書の習慣を促し、読書活動の記録をしっかりとすることも大切なのではないかと考えます。

#### 4 学校図書館を利用する児童・生徒を増やします ～学校図書館を利用する（よく行く・たまに行く）と回答した）児童・生徒の割合～ (単位 %)

学年	年度	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	達成目標
小学2年生		68.8	61.4	53.6	49.2	52.9	90
小学5年生		60.4	62.2	54.2	62.4	51.4	80
中学2年生		32.6	32.1	25.9	22.3	22.0	45

参考：平成30年度県全体 小学校低学年 86.2%、上学年 77.7%、中学生 42.9%

どの学年においても、達成目標とは大きな開きがあります。また、県のアンケート結果と比較しても開きがありますが、県の調査では、**学級文庫の活用も含まれています。**学校図書館を利用しやすく有意義な場所とするため、学校司書と連携し合った取組の推進が不可欠です。中学校では、委員会活動を活性化させ、読書活動の充実を図ることが大切です。

#### 5 学校図書館の開館状況

	小学校（16校）		中学校（12校）	
	している	していない	している	していない
朝の一斉読書	15	1	11	1
図書館の開館状況	常に開館	利用時のみ	常に開館	利用時のみ
	7	9	0	12

小・中学校共に、朝の一斉読書をほとんどの学校で行っています。常に開館している学校は、小学校の7校のみで、大半が利用時のみの開館となっています。常駐できる職員がいなく、図書館管理ができないのが大きな理由です。

#### 6 中学生に聞きました。どんな図書館にしたいですか？

記述が多い順（類似した意見をまとめています）

- 1 幅広いジャンルで、いろいろな種類の本が揃っている図書館
- 2 いつでも利用できる図書館
- 3 静かで集中して本を読んだり勉強したりできる図書館
- 4 明るくきれいでみんなが読書を楽しむことができる図書館
- 5 図書室で学習するスペースを作ってほしい

こんな意見もありました。

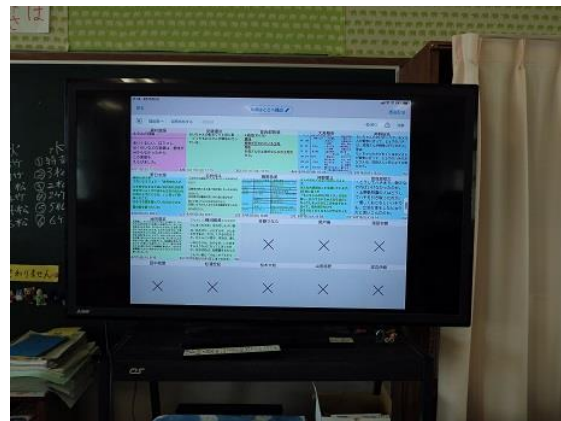
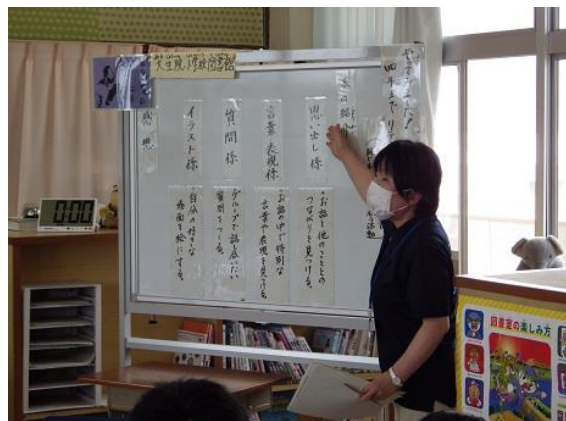
- 音楽が静かに流れている図書館
- パソコンが使える図書館
- 貸出冊数を増やして、貸出期間も長くしてほしい。3週間～1か月、じっくり読みたい。

#### 1 学期の学校図書館を活用した授業実践

図書館でも、タブレットを活用した授業が行われています。

#### 4年生 国語 『戦争に関する本のリテラチャーサークル』

リテラチャーサークルとは、グループごとにテーマにそった本を1冊選び、一人一役で本を紹介する活動です。この授業では、「ヒョウのハチ」「せかいでいちばんつよい国」「おかあさんの紙びな」「えんぴつびな」の4冊の戦争に関する本を選び、リテラチャーサークルを行っています。4年生国語教材「一つの花」の学習に有効な取組でした。



学校司書さんが、リテラチャーサークルの役割分担を説明します。思い出し係、言葉・表現係、質問係、イラスト係、感想係がグループ内で決められます。

子どもたちがロイロノートで作成した発表の資料が先生のパソコンにまとめられています。図書館には電子黒板はないので、液晶テレビを活用しています。

役割分担に沿って、グループで発表をしていきます。一人一役、発表内容を自分たちで決めているので、自信をもって大きな声で発表できます。

発表する方も聞く方も、テレビに映された画面を見ながらできるので、十分に理解することができました。また、映像等も表示できるので具体的に説明できました。